

せん妄 入院患者さんのご家族さまへ

せん妄とは、環境変化や、身体疾患、手術、薬剤などの影響で軽度から中程度の意識障害を起こした状態で、いわば「寝ぼけたような状態」です。興奮や活気低下などの症状が現れ、ふらつきや転倒、自己点滴抜去などにより入院期間延長につながる可能性があります。心身に問題を抱える全ての人に起こり得るものですが、特に高齢者や認知症患者さんに高頻度に起こります¹。

せん妄は可逆的な障害と考えられており、環境や薬剤の調整、原因検索を行う事で、改善までの期間短縮が期待できます²⁻⁵。岡山大学せん妄対策チーム(D-mac)が日本で先駆けて、こうした対策を行い、実績をあげています。

当院では、2018年から毎年D-mac 井上真一郎先生の研修会を行うこと、当院スタッフが岡山大学病院に研修に行き、せん妄対策の手法を学んできました。具体的には、患者さんが日時や場所を想起しやすくする、視力・聴力の補助を行う、脱水を防ぐ、離床し歩行する、薬剤調整を行うといったサポートを行います。

せん妄は入院という環境変化が大きな引き金となることから、その予防・改善には、患者さんの事をよく知るご家族の協力も強いサポートになると考えています。患者さんが少しでも早く入院環境に慣れていただくために、必要時にはせん妄パンフレットを用いて、せん妄の症状と対策法について、ご家族に説明し、共に対策法を検討する場を設けております。そして、ご家族に病室で付き添っていただく事や、使い慣れた物を持ってきていただく場合があります。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。



1. 井上真一郎. せん妄診療実践マニュアル. 羊土社. 2019.
2. Pitkala KH, Laurila JV, Strandberg TE, Tilvis RS. Multicomponent geriatric intervention for elderly inpatients with delirium: a randomized, controlled trial. *J. Gerontol. A Biol. Sci. Med. Sci.* Feb 2006;61(2):176-181.
3. Marcantonio ER. Delirium in Hospitalized Older Adults. *N. Engl. J. Med.* Oct 12 2017;377(15):1456-1466.
4. Inouye SK, Bogardus ST, Jr., Baker DI, Leo-Summers L, Cooney LM, Jr. The Hospital Elder Life Program: a model of care to prevent cognitive and functional decline in older hospitalized patients. Hospital Elder Life Program. *J. Am. Geriatr. Soc.* Dec 2000;48(12):1697-1706.
5. Hshieh TT, Yang T, Gartaganis SL, Yue J, Inouye SK. Hospital Elder Life Program: Systematic Review and Meta-analysis of Effectiveness. *Am. J. Geriatr. Psychiatry.* Oct 2018;26(10):1015-1033.